

いま、学校では

筑紫野市の山間にある福岡高等学園は、随分寒さが厳しい学校です。

今年は寒い冬なのでしょうか。師走となり、ちらりと初雪の知らせが届き北風も吹いています。高村光太郎の詩ではありませんが、校庭の銀杏の木も黄色の葉が落ちてしまい、まるでほうきのようになっています。

この文章を書いているのは12月下旬の午後なのですが、生徒達が元気にグラウンドを走っている光景があります。

本校の生徒たちは本当に素敵だなと感じる瞬間です。

さて、今年は、コロナの影響で様々な学校行事・寄宿舎の行事が中止になるか、縮小や内容を変更して行うこととなりました。

生徒達が楽しみにしていた体育祭は例年5月に行っていましたので中止でしたし、3年生が楽しみにしていた修学旅行は目的地を東京から鹿児島に変更して9月下旬に行いました。

また、文化祭も学習発表のみとして、バザーを中止し参加者についても家族2名までと制限させていただきました。

寄宿舎の行事も、余暇活動、生活学習、セルフ・スタディなど生徒が楽しみにしていた舎の行事をほとんど実施できずに時間だけが過ぎて行ってしまいました。

生徒達は、「仕方がないこと。」と思って不満一つ言いませんが、今年できなかったことを、来年度はどのように工夫したらできるのかを考えていけたらと思います。

2学期の終業式を迎えたら、今年度も残すところ3か月となります。

昔から1月はいく月、2月はにげ月、3月はさる月と言って時間がたつのがとても速く感じられる月になります。

それぞれの学年の生徒たちが充実した時間を過ごせるように職員一体となって頑張っていきます。どうかよいお年をお迎えください。

校長 牛島 大典